

18/05/2007

東京外国語大学外国語学部 多言語・多文化社会論（社会・文化）
多言語・多文化化する社会 エスニック・ビジネス

橋本みゆき (mieux@bf6.so-net.ne.jp)
立教大学兼任講師・多言語多文化教育研究センターフェロー

0. はじめに

1. エスニック・ビジネスとは何か

例) 在日韓国・朝鮮人のいわゆる 3 大産業 (焼肉、パチンコ、金融 / ごみ屋 / ヘップ)
新華僑のレンタルビデオ店、食品販売専門

エスニック・ビジネスとは

「出資者ないしは経営者が (エスニック・ 橋本加筆) マイノリティに属しており、一定程度の同胞を意図的に雇用している企業または商店」(伊藤 1994:89)

* 労働市場だけでなく、同業者、取引先に同胞との関係 集合的現象として対象化可能

2. なぜエスニック・ビジネスに注目するのか

- ・ 特定エスニック・マイノリティの経済的パフォーマンスに関する初発の関心
- ・ エスニック・コミュニティの構成、ネットワーク特性、「結束」
- ・ 行為主体の適応、合理的選択

説明の一例としてエスニック・エンクレーヴ論 (Portes ら)

「エスニックな結束」の効果・機能をめぐる論争が 80-90 年代に盛り上がる
実証のないまま、「エスニック」なるものが一枚岩的に固定化されてしまうことを危惧。
具体的な社会関係の中で「エスニック」なるものはどんな意味をもつだろうか。

今回は、在日韓国・朝鮮人というエスニック集団の独自性・特殊性を具体的に描き出し、
またホスト社会の構造を捉え直す目的のもと、焼肉店を取り上げる。

3. 日本における焼肉店と在日韓国・朝鮮人

日本全国で焼肉店は 20,997 事業所 (総務省統計局 平成 16 年事業所・企業統計調査報告)

東京都内の場合

・ 『商業統計調査報告 (一般飲食店) 平成 4 年』 (東京都総務局 1993)

焼肉店都内 1947 店舗中 足立 118 新宿 109 大田 102 港 99 世田谷 98

cf. 飲食店総数 港、新宿、中央、千代田、台東、大田、世田谷、渋谷、足立、板橋

・ 韓国・朝鮮籍者との関連

国勢調査にみる各年の市区町村別韓国・朝鮮籍住民*数 上位 4 位

1970年 足立区 荒川区 大田区 葛飾区

1990年 足立区 新宿区 荒川区 大田区

・東京都内の営業開始時期別分布

高度成長期には東京東部住宅地の在日韓国・朝鮮人集住地域で増加。バブル経済期になると東京南部や新宿の繁華街やニューカマー韓国人の多い地域に浸透が進む。

外食産業として成長し、「エスニック」な要素は付加価値となる。

焼肉店の歴史

- ・韓国の焼肉料理と日本の老舗焼肉店とは似て非なるもの
- ・戦後の労働力と食糧危機を支えた在日韓国・朝鮮人の生きる手段・知恵
- ・ホルモン焼き 朝鮮料理 / 韓国料理 焼肉へ

構造

日本の就業構造における在日韓国・朝鮮人の位置変化

- ・蓋然性の高い選択肢としての焼肉店自営
- ・意識的な組織化 = 共通目的団体のフォーマル化
- ・日本人同業者、ニューカマー韓国人の業界参入、競合
- ・朝鮮半島由来の表現者としての場

4. 川崎コリアタウン（構想？）の場合

- ・京浜工業地帯形成と「朝鮮特需」の中で出現・成長
- ・コリアタウンの川崎市商店街振興モデル事業化（山田 2007:170） 地域構成員の共存

5. おわりに

興味をもった人にお勧めしたい文献

【在日韓国・朝鮮人の経済活動】

朴一，2005，「在日コリアンの経済事情 その歴史と現在」上田正昭ほか『歴史のなかの「在日」』267-86。

【エスニック・ビジネス研究】

伊藤泰郎，1994，「エスニック・ビジネス研究の視点 ホスト社会や既存の移民社会に対する外国人の主体的対応」東京都立大学社会学研究会『社会学論考』15:68-92。

式部信，1991，「移民経済の社会構造(1) ジェンダー・階層・エスニシティ」『広島県立大学紀要』，2(2):51-64。

式部信，1993，「移民経済の社会構造(2) 階級・ジェンダー・エスニシティ」『広島県立大学紀要』，5(1・2):51-64。

樋口直人・丹野清人，2000，「食文化の越境とハラール食品産業の形成 在日ムスリム移民を事例として」『徳島大学総合科学部』，13:99-131。

【川崎コリアタウン】

金秀一，1998，「桜本 川崎市ふれあい館とコリアタウン構想」『神奈川のなかの朝鮮』編集委員会『歩いて知る朝鮮と日本の歴史 神奈川のなかの朝鮮』明石書店，179-89。

富坂キリスト教センター・在日朝鮮人の生活と住民自治研究会，2007，『在日外国人の住民自治 川崎と京都から考える』新幹社。